

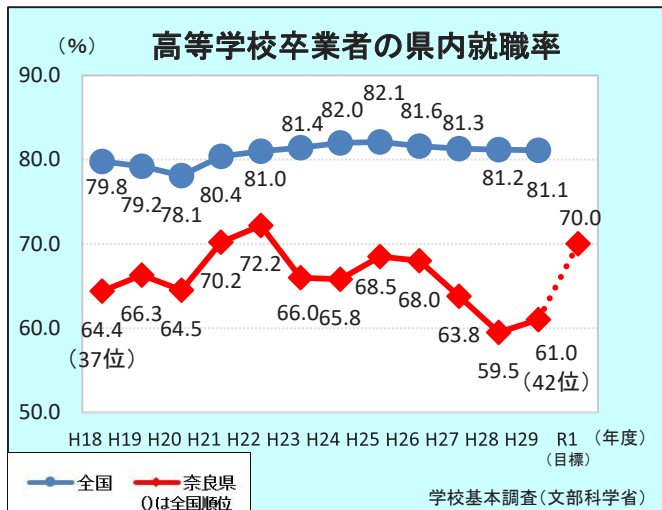
# すべての人が生涯良く学び続けられる地域社会づくり

## 目指す姿

令和元(2019)年度までに、高等学校卒業者の県内就職率を7割以上にします。

主担当部局(長)名  
地域振興部長 山下 保典

## 1. 政策目標(目指す姿)達成に向けた進捗状況

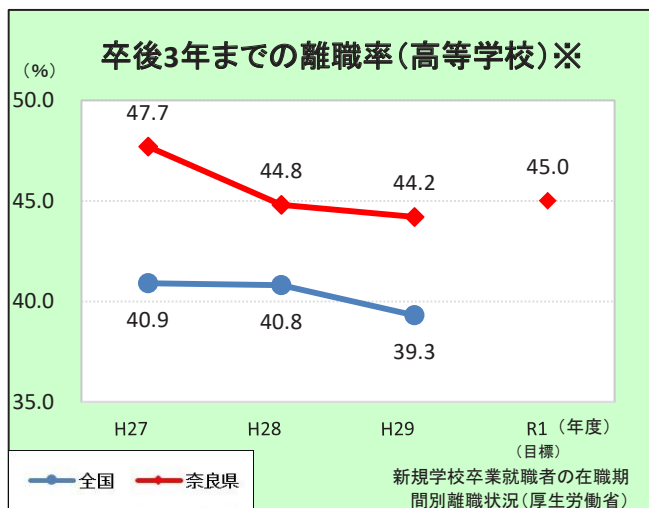


高等学校卒業者の県内就職率(%)				
指標	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値
	64.4	61.0	▲60.7%	70
進捗状況	H18 (2006) 3.4ポイント	H29 (2017)	11年目 / 13年目	R1 (2019)
目標達成に向けて、平成29年度は、高等学校においてインターンシップの実施等の取組を進めましたが、雇用情勢の全国的な改善傾向等の要因もあり、平成29年度の高等学校卒業者の県内就職率は平成18年度から3.4ポイント減少し、61.0%で全国順位は42位となりました。				

## 2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略 今後の奈良県を支える質の高い職業人を育成します。

主担当課(長)名  
教育政策推進課長 熊谷 啓子



※は数値の低い方が良くなる指標です。

卒後3年までの離職率(高等学校)※(%)				
指標	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値
	47.7	44.2	129.6%	45.0
進捗状況	H27 (2015) 3.5ポイント	H29 (2017)	2年目 / 4年目	R1 (2019)
離職原因の調査、再就職支援教員の配置等の離職者対策の推進に取り組んだことにより、平成29年度の卒後3年までの離職率(高等学校)は平成27年度から3.5ポイント改善しました。				

## 主な成果

- ・郷土への愛着を深め、郷土をよりよくしていこうとする態度の育成を図るため、小・中学校において「郷土学習の手引き」を作成・配付し、その活用を推進したこと等により、「住んでいる地域のことを学ぶ機会がある」と回答する児童・生徒の割合が平成28年度より7.2ポイント増加しました。
- ・平成30年2月策定の「奈良県版就学前教育プログラム」(以下「プログラム」)について、モデル園における実践検証を進めながら、国の新教育・保育指針に基づき県立教育研究所が中心となってブラッシュアップを行い、平成30年度末にこのプログラムを改訂しました。